

事業所名

こども発達さぼーとmacaron

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念		私たちは、生きる力を育み、子どもたちがそれぞれのカラー“自分らしく”を大切に、成長していくためのサポートをします。 また、保護者に寄り添い、一緒に考え、共に歩んでいきます。								
支援方針		・集団生活や身辺自立など、生活する視点に基づいて一つ一つ身につけていけるようサポートをします。 ・集団生活の中で周囲に関心を持ち、コミュニケーション能力を促進し、社会性の基礎を育むためのサポートをします。								
営業時間		9時	30分	18時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	送迎サービスについては要相談
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察（健康状態の確認、面談、体温チェック、手洗いなど） 健康的な日常生活リズムを身につけるためのサポート 準備、片付け等に関する自立スキルの獲得（日常生活活動・手段的日常生活活動） 食育活動 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢保持（体幹）、粗大運動、微細運動、バランス力、理解力、協調性を取り入れたプログラムを提供し、習得する 日常生活においてのスキルの獲得（工作プログラムを通じて道具の使用等） 感覚過敏、鈍麻、偏りに対する対応（感覚統合や偏りを穏やかにしていくサポート） 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚など様々な感覚を刺激しながら認知機能の発達を促す 数量、大小、色、形、曜日、時間、天気などの概念理解に努める スケジュールの支援（絵カード、ホワイトボード等を活用） 認知の偏りや個々の特性を配慮しながら、こだわりや偏食に対して支援を行う 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 物事と言葉が結びつくように様々な体験を通じて、言語の習得や自発的な発声を促す 集団の中で、挨拶や感謝、遊びの誘い方や断り方、謝り方などを実践を通じて学ぶ 個々の特性に配慮しながら、非言語コミュニケーションツール（絵カード、指差し、身振り、サイン、ICT機器）の活用 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ルールのある遊びや協同遊び等を通じて社会性や対人関係を意識して生活できるように支援を行う 異年齢の集団の中で、人との関りを意識し、信頼関係の構築や自己理解、他者理解を促す クッキングや外出支援を通じて、様々な経験をし、社会性を身につける 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> お子さまの発達状況や支援のニーズの確認 連絡帳、SNS等を利用した情報共有 家庭からの相談や悩みに対する助言、支援機関の情報提供 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、保育園、小学校、相談支援事業所等の関係機関との情報共有（必要に応じて、連携会議や訪問支援を実施する） 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、保育園などの関係機関との連携を行い、身につけたことを幼稚園、保育園だけでなく、地域や家庭でも発揮できるよう般化を目指して支援を実施 相談支援事業所や障害福祉サービスとの連携 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 新入社員研修 法定研修（虐待防止、身体拘束、感染症予防など） 職員会議、ケース会議等の実施 			
主な行事等		季節の行事（花見、七夕、ハロウィーン、クリスマス等） 長期休暇のイベント（お買い物体験、クッキング、社会見学、外部施設の利用等） 避難訓練（火災、地震、風水害、感染症、不審者対応）								